

シゲルくん通信

NEO

建物超寿命化支援企業の
株式会社シゲル・コーポレーションが
毎月発行する瓦版です

Vol.
151
2025年
12月
発行号

60th
Anniversary

★当社が協賛するBSNラジオ番組

『石塚かおりのBrand new day』(毎週火曜日7:15~8:54内)

『サロン de かおり』(毎週土曜日17:00~)内にて

当社ラジオCMオンエア中!

★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて

当社お天気フィラーTVCMを放映中!(毎週月曜日6時30分頃)

BSN系列の2026年新春テレビ
年賀CMを放送予定!!

放送期間:

2026年1月1日~10日

今月のトピックス

I. 当社主催 CPD対応セミナー第11弾!

60周年記念特別企画に
約90名が参加

II. 建物診断DX説明会を開催!

III. 「Ni-ful (ニーフル)」
ゴールド取得認定の
お知らせ

【建物超寿命化支援企業】

シゲル・コーポレーション社長の増村文武です。

12月2日、おかげさまで
創業満60周年を迎えるこ
うことができました。本当に
たくさんの皆様からお支
え頂いた中でこの日を迎
えることができたことに
大きく感謝し、社員一同
これからの60年に向けて
邁進してまいります。

▲沢山のお花、記念品の素敵なレリーフ
も頂きました。ありがとうございました。

12月某日、足場組立工事の様子

▲本社新社屋の建設、順調に進行中
既存社屋の隣地に建替えを行っています
(完成予定 2026年5月)

I. 当社主催 CPD対応セミナー第11弾! 60周年記念特別企画に約90名が参加

11月25日ANAクラウンプラザホテル新潟にて、当社主催のCPD対応防水セミナー

「~当社60周年の歩みとともに~ 建築防水の歴史と今・未来への提言」を開催いたしました。当日はご多用のところ、約90名の皆さまにご参加をいただきました。誠にありがとうございました。本セミナーでは、防水技術の最新動向や施工事例を交えながら、実務に役立つ情報をお届けいたしました。また、セミナーの中でも「当社が現在取り組んでいる建築防水の今」というテーマに多くの方から反響をいただきました。今後も皆様のお役に立てる情報発信の場を企画してまいりますので、引き続きご期待ください。

▲フリーアナウンサーの石塚かおり様に
総司会をお願いし、セミナーを
スムーズに進めることができました(^^)

セミナーの様子

II. 建物診断DX説明会を開催!

11月某日、有限会社スギテック 代表取締役社長 杉山 達哉 様をお
迎えして、建物診断業務を効率化するデジタルアプリの説明会を
実施しました。

データはすべてクラウドで共有・管理でき、現場とオフィスを
シームレスにつなぎます。
進化するDX化の流れの中で、業務のスマート化をさらに加速させ
る取り組みです。

杉山社長様、分かりやすいご説明ありがとうございました!

▲有限会社スギテック
代表取締役社長 杉山 達哉 様

▲説明会の資料

III. 「Ni-ful (ニーフル)」
ゴールド取得認定のお知らせ

このたび弊社は、新潟県が令和7年度より創設した「Ni-ful (ニーフル) 多様で柔軟な働き方・女性活躍実践企業認定制度」において、最上位である【**ゴールド認定**】を取得いたしました。働き方の柔軟性向上、仕事と家庭・地域活動の両立支援、女性の登用・育成など、社員一人ひとりが活躍できる環境づくりへの取り組みが評価されたものです。今後も「建物超寿命化支援企業」として、社会的使命の遂行に努めるとともに、「社員幸福度No.1企業」の実現を目指してまいります。持続可能な成長と地域社会への貢献を両立してまいります。

荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃんのシネマコラム

連載第91回 今月のテーマ『 狂った役作りに絶句... 』

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

我がご当地、新潟市と東京を結ぶ交通インフラの要であります上越新幹線。東京出張の際には100%、本線を利用するわけですが、あらためて上越新幹線の名称の由来って、皆さん、知っておられましたでしょうか？御承知のように新潟県は上越・中越・下越そして離島となる佐渡の4つのエリアに大きく区分されており、総面積、海岸線の総長も他県に比べるととても大きく長い県です。ちなみに上中下越の由来は、昔の越後国が京都に近い側から上越後、中越後、下越後と分けられていた名残だそう

で。いっぽう、上越新幹線は上越の名前を冠しながら、実際の経路は中越地方である湯沢、長岡を経ての、下越地方である燕三条、終点の新潟までの路線。上越地方には北陸新幹線は通っているけど上越新幹線は通ってないし、あれあれどうということ？となるわけなのですが...

実は上越新幹線の上越とは、経路となる群馬県=上野国と新潟県=越後国の頭文字を組み合わせたということ、だそうです。聞いて納得、目からウロコ。

さて、連載第91回目のテーマは、ズバリ『 狂った役作りに絶句... 』です。強烈すぎる役作り魂炸裂、我々の脳裏にそのイメージが未来永劫トラウマ級に強制インプットされてしまう、絶句で狂った主人公が登場する選りすぐりの3本を御紹介。



★毎月掲載している挿絵はこちらからもどうぞ。



★今月は、当社創業60周年に合わせてお客様よりいただいた素敵な記念品の御紹介

『彫刻家 長沼 孝三 様のレリーフ作品』
大切に展示させていただきます、感謝を申し上げます。

No.268『ノーカントリー (2007年 アメリカ映画)』

本作の実質上の主役と言ってもよい、ハビエル・バルデム演じるおかつ頭の殺し屋アントン・シガーのインパクトが強烈すぎる。監督は本コラム第51回目で御紹介の『ファーク』のコーエン兄弟。本来兄弟が得意とするブラック・ユーモアな演出はほぼ封印、シリアスなクライムスリラーに仕上がっております。ジョシュ・ブローリン演じるモスは、テキサス州の荒野で偶然アメリカとメキシコの両ギャングが絡んだ銃撃戦の現場に遭遇、撃ち合った全員が死亡しますが、モスは麻薬絡みと思しき億単位の現金を発見、現場から持ち帰ってしまいます。しかしその後モスが金を奪ったことがアメリカ側のギャングに発覚。ギャングは冷酷かつ狂った殺し屋アントン・シガーを雇い、モスの殺害と金の回収をシガーに命じます。必死の逃避行を続けるモスでしたが、ついにモスの前にシガーが現れて... シガーが登場するパートは予測不能で緊張感の連続、彼が使用する圧搾空気を利用した弾丸のない空気銃による襲撃シーンも強烈すぎ。保安官役のトミー・リー・ジョーンズも好演なのですが、ハビエル・バルデムの狂演と顔にすべて持っていかけた伝説の1本。

No.269『ケープ・フィアー (1991年 アメリカ映画)』

誰もが知っている名優ロバート・デ・ニーロは、撮影当時40代後半。本作では、他作品での容姿変容の作り込みと同様、役作りのために驚くほど筋骨隆々化して肉体魔改造。本コラム第41回目で御紹介の名作『タクシー・ドライバー』のマーチン・スコセッシ監督とタッグを組み、クレバーかつサイコな演技を存分に見せつけてくれた衝撃作。デ・ニーロ演じるマックス・ケイディは、14年間刑務所に服役。出所したその日から、服役の原因となった少女暴行事件時の担当であり、自身の弁護を軽んじた弁護士サムに復讐すべく、サムと彼の妻、サムの不倫相手、そしてまもなく16歳を迎える娘にも徐々に近づいていきます。服役前は字も読めなかったマックスですが、服役中に法律の専門書を読破するまでの実力をつけ、クレバー、狡猾にサムを追い詰めていくのでした。物語の最終舞台となるケープ・フィアーまで、マックスの狂気は止まりません。90年代のアメリカ南部を舞台としながらも、バック音楽やカメラアングル等、往年のヒッチコック作品を彷彿とさせる要素をミックスし、古典的スリラーの雰囲気も味わせてくれる傑作。娘役のジュリエット・ルイスが若い！

No.270『ナイトクロウラー (2014年 アメリカ映画)』

本コラム第26回目で御紹介『ドニー・ダーコ』のジェイク・ギレンホールが、役作りの為に体重を激減させて挑んだ1本。彼が他作品ではみせたことのない病的で自己中心的な役柄を怪演、顔つき・目つきも含めて改造することで、事故や事件をパパラッチする主人公の常軌を逸した狂気がより際立っております。主人公ルイスは、フェンスやマンホールを盗み密売することで生計を立てる青年。ある時、偶然出くわした凄惨な自動車事故現場で撮影をしているフリーカメラマンに遭遇。触発されたルイスは、中古のビデオカメラと警察無線傍受機を手に入れ、事故現場のスクープ映像撮影に成功、TV番組のディレクター、ニナに売り込んで評価をされます。これを機に彼は事故・事件専門のパパラッチとなってスクープを追いますが、やがて彼の行動は更に常軌を逸し、報道の倫理を捻じ曲げるような事態に発展していくのでした。現在はスマホで益々誰もが簡単に映像を撮れて、しかも生成AIが急速発展する時代。真実が簡単に捻じ曲がって伝えられる怖さを本作の再鑑賞を通してあらためて認識、ストレス・モヤモヤが蓄積されて終わるラストも賛否両論な問題作。

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^_-)☆

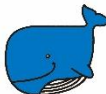
当社ホームページ
QRコード



ULTRA ANTIAGING RENOVATION WORK

建物超寿命化支援企業

SHAGERU



CORPORATION

株式会社

シゲル・コーポレーション

本社

〒951-8003
新潟市中央区雲雀町32番地
TEL (025) 228-0351代
FAX (025) 229-5983

長岡営業所

〒940-2117
長岡市石動南町22番地8
TEL (0258) 47-2500代
FAX (0258) 47-2501